

会 報

No. 133 号

平成 28 年 (2016 年)

7 月 1 日発行

発行人 沢田和夫

シルバーだより

公益社団法人 立川市シルバー人材センター

会員数(平成 28 年 6 月 15 日現在)
1,635 名(男 1,184 名 女 451 名)

本部事務局 柴崎町 1-17-7
☎042-527-2204

錦支部 錦町 6-15-20
☎042-528-8041

砂川分室 砂川町 1-52-17
☎042-534-3222

7 月は安全就業強調月間です

安全管理推進委員会 委員長 中川西 世津子

今年も夏の「安全就業強調月間」がやってきました。

7 月に入り、職場や地域の見守り活動でも、例年どおり交通安全や安全就業への呼びかけが始まっていると思います。

27 年度は、残念ながら 26 年度に続き傷害事故が増えてしまいました。内訳は、就業中や活動中の転倒事故が 13 件、そのうち自転車での転倒が 6 件でした。また、階段や脚立からの転落が 3 件発生しました。

「**仕事中の整理整頓と目配り**」

「**前後左右、常に気をつける集中力**」

「**大丈夫だろうの油断禁物**」

今年もすでに転倒して骨折などの事故が発生しています。安全就業は「楽しく充実した生活」につながりま

す。月間の合言葉は、今年度の安全標語です。職場で、地域で、月間事故 0 を目指しましょう！

《この夏の安全標語》

「**チョット待つ心のゆとり事故防ぐ**」

「**気のゆるみ慣れと油断が事故のもと**」

「**仲間うち ひと声かけあう安全就業**」

《熱中症にご注意を！》

- 暑さに慣れていないとき、疲れているときが危険です。
屋内外を問わず、適度な休憩と水分補給を！
- 体調が良くなくても、ついつい無理をしてしまいがち…
お互いの体調や顔色に気を配りましょう！
- 睡眠と食事をしっかりとり、ネッククーラーなど予防グッズも効果的に使いましょう！



今年も傷害事故 4 件発生！「ふらつき」「つまづき」に気をつけましょう！

27年度発生の事故をふりかえって

「段差」に注意！ ケガは「つまづき」や「踏 み外し」

傷害事故は18件が発生し、26年度より6件増加しました。ほぼ毎月1〜3件発生し、発生しなかった月は6月と8月でした。また、就業関係が15件、見守り活動関係が3件で、就業関係では就業中が10件、行き帰りが5件でした。事故の種別では、転倒が13件、脚立や階段からの転落が3件、その他が2件で、転倒事故のうち自転車関係する事故は6件でした。転倒事故では、段差での「つまづき」や「踏み外し」が就業中・行き帰り、また性別・年齢を問わず発生しており、



足元や周囲に常に気を配ることが、事故防止に有効です。特に、自転車での転倒事故は、骨折など治療まで数ヶ月かかることもあり、日常生活にも大きな影響がでますので、雨天など周囲への注意力が低下するときには、いつも増して気をつける必要があります。

慣れた場所・道路だからこそ注意が必要 「ヒヤリハット」は危険のサイン！

ケガをされた場所は、いつも通る道や慣れた場所であることが多いようです。そんな道や場所であることが油断につながってしまっているのではないのでしょうか。「家を出て、家に帰るまで」が仕事であり活動です。シルバー人

材センターの会員であることを常に忘れずに、緊張感を持って事故に遭わないよう地域の仲間や職場の仲間と声をかけあい、気をつけましょう！



平成28年度定時総会開催

平成28年度定時総会が、平成28年6月22日午後1時からたましんRISURUホール(市民会館)において開催されました。清水立川市長はじめご来賓の皆様から暖かい激励のお言葉をいただいた後、議決権数報告、議長選任を行い、報告事項として「平成27年度事業報告」、決議事項として「平成27年度決算の承認」が審議され、いずれも原案



どおり承認可決され、盛会裡に幕を閉じました。今回も、会員皆様のご理解とご協力によりスムーズに進行することができました。紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

地域班が東京しごと財団から表彰されました

長年にわたる「小学校低学年児童下校時通学路安全見守り活動」等の地域貢献に対し、当センターの地域班が、公益財団法人東京しごと財団(東京都シルバー人材センター連合)から表彰されました。表彰状は、平成 28 年度定時総会席上で沢田会長が代読し、地域班 34 班を代表して、若葉町第 1 班の松尾班長に表彰状が授与されました。



仲二見会員、在籍 30 年表彰受賞

仲二見隆会員が、平成 28 年度定時総会において、在籍 30 年表彰を受けられました。仲二見会員は、長く植木剪定作



業に就業するとともに、理事や理事・監事選考委員会委員長を長く務められ、センター事業の発展に貢献され、現在も「小学校低学年児童下校時通学路安全見守り活動」に参加されています。



今後とも健康に留意され、活躍されることを祈念しております。おめでとございました。

「地下足袋の効用」
仲二見 隆

昭和 61 年、当時の高齢者事業団に入会、以来植木班に所属して 16 年間、ご家庭の庭木の手入れ作業に従事し、健康で勤められたのは、作業用の地下足袋の効用ではなかったかと思う。
地下足袋を履いて土の上に立つと、土の感触がじわり伝わり、気力が湧いてくる。今も時々履いて実感している。

お知らせコーナー

入会案内パンフレットを市内全戸配布しました

当センターの事業や活動内容を紹介し、地区別入会希望者説明会をお知らせするため、6 月下旬から入会案内パンフレットを市内全戸配布しました。

家事援助サービスや植木剪定、除草作業など就業会員の増強が必要な職種があります。会員の皆様の口コミにも期待しています。

地区別入会希望者説明会を開催します

地区別の入会希望者説明会を開催します。ご近所・お知り合いの方で、シルバー人材センターへの会員登録をお考えの方や、事業の内容を知りたいという方がいらっしゃいましたら、次の日時をご案内ください。
なお、会場の都合により事前

予約をお願いしています。参加希望の方には、本部事務局 042-527-2204 へ連絡するようお願いください。

記

- 7 月 13 日 午後 1 時 00 分 柴崎本部事務所
- 7 月 26 日 午後 1 時 30 分 若葉会館
- 7 月 28 日 午後 1 時 30 分 高松学習館
- 7 月 29 日 午後 1 時 30 分 錦学習館
- 8 月 2 日 午後 1 時 30 分 砂川学習館

説明会の所要時間は約 1 時間 40 分(登録手続を行うと約 2 時間 30 分)。
当日に会員登録の申込手続をされる予定の方には、持参していただく物があります。詳しくは、予約時にご確認ください。

お知らせコーナー

総合相談窓口からのお知らせ

会員の皆様からの就業などいろいろな相談に応じる「総合相談日」を毎月1回開設しています。日程は左記のとおりです。相談希望の方は、事前にご予約ください。なお、7月・9月・11月は、砂川分室でも開催します。

記

7月13日、8月10日、9月14日、10月12日、11月16日

いずれも水曜日、午前9時30分から午前11時30分まで。相談時間は30分。

相談申込先

本部事務局総務係 527 - 2204

市営葬儀説明会の開催

当センターが市の指定管理者として行っている市営葬儀事業を市民の皆様にご紹介するため、市営葬儀説明会を毎月最終友引の日に立川市斎場で開催しています。開催日時等は斎場へお問い合わせください。

立川市斎場 042-524-1998

入会希望者説明会の開催

当センターへの入会登録希望者対象の「入会希望者説明会」を毎月1回開催しています。会員皆様のご近所・お知り合いの方で、シルバー人材センターへの会員登録をお考えの方や、事業の内容を知りたいという方がいらっしゃいましたら、左記の日時をご案内ください。

なお、入会希望者説明会には、事前予約が必要です。参加希望の方には、本部事務局 042-527-2204へ連絡するようお願いください。

記

7月13日、8月10日、9月14日、10月12日、11月16日

いずれも水曜日の午後1時00分から。説明会の所要時間は約1時間40分(終了後、希望者には登録手続を行います)

当日に会員登録の申込手続をされる方には、持参していただく物があります。詳しくは、予約時にご確認ください。



配分金振込日の予定

これからの配分金の振込日は次のとおりです。

7月分	8月19日(金)
8月分	9月20日(火)
9月分	10月20日(木)
10月分	11月18日(金)

＜平成28年度定時総会議案書掲載内容の訂正＞

裏表紙掲載の「平成28年度安全標語」の佳作作品及び会員のお名前を誤って掲載してしまいました。関係の皆様にはご迷惑をおかけいたしました。下記のとおり訂正させていただきます。大変申し訳ありませんでした。

なお、議案書3ページの表彰名簿の安全標語の欄も併せてご訂正ください。

【 佳作 】 (敬称略)

ルール・マナーを守るのは人と自分の身を守る
橋爪 幹男 (西砂町)

まだやれる気持ちは分かるがほどほどに
中山 修 (西砂町)



編集後記



今号は、安全就業を目指し事故をいかに防ぐかを特集しました。慣れと、わずかな油断が事故をもたらし得ます。防止策に特別な方法があるはずもなく、日々細心の注意を払うことが何よりも大切なことですね。

世阿弥が、「初心忘るべからず」と言っています。さらに、「時々の初心忘るべからず」が肝要とも伝えていきます。仕事を始めるにあたり、その都度、心構えを新たに取っかかりましょう、という意味でしょうか。程なく猛暑到来の季節です。八月にはリオのオリンピックが始まります。体調留意の上、アスリートの活躍を応援しつつ、この夏を乗り切りましょう。

(久保田淳一)

計報(敬称略) 謹んでお悔み申し上げます。

一番町・西砂町第2班 松島 三五郎